

愛知県 高校入試情報

令和7年度愛知県入試の全体傾向

●令和7年度入試の大問構成

- 大問1 論説文 本江正茂「14歳からのケンチク」所収 「あらかじめ、つくり方をつくる」
大問2 言語事項
大問3 随筆 小島慶子「ベスト・エッセイ2016」所収 「インチキ英語の高い壁」
大問4 古文 「宝物集」

昨年に続き4大問構成で、全問がマークシート形式であった。全体的に選択肢の文が長く、難易度が高い問題も含まれるため、時間配分に注意が必要である。

★愛知県の入試は、『国語の新研究』でバッチリ！

■記号選択問題の対策

昨年に続き、小説の読解問題のなかに、選択肢6つの中から答えを3つ選択する問題が出題された。選択肢には長文の場合もあり、丁寧に読み取って、的確に正誤を判断する力が求められる。

新研究で対策！

- 巻頭特集「国語のキホン」(p. 2～5)や、ウォームアップ特集「記号選択・記述問題のキホン」(p. 26～27)では、記号選択問題の解き方・考え方を、一から丁寧に解説しています。

■古文の問題の対策

昨年度は漢文であったが、本年度は古文が出題された。例年の傾向として、しっかりとした読み取りを要求される問題が多いため、多くの古典作品にふれて、文脈に沿って読み取る練習をしておきたい。

新研究で対策！

- ウォームアップ特集「はじめよう！古文」(p. 80～81)では、古文の問題を解く際に勘違いしやすい部分を再確認できます。
●フォロー特集「古文のかなづかい・重要古語の徹底練習」(p. 104～p. 105)や「古文プラス問題」(p. 114～115)で、苦手になりがちな古文の問題を手厚く対策できます。

令和7年度愛知県入試では、語句の知識を問う問題が出題されました。慣用句や熟語などの知識事項をおさえておきましょう！



★愛知県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	R4年度		R5年度	R6年度	R7年度
			A	B			
出題内容別の傾向	漢語・ 字句	漢字を学ぼう	●	●	●	●	●
		熟語を学ぼう	●	●	●		
		語句を学ぼう	●		●	●	●
	現代文	文脈で語句の意味を考えよう	●	●	●	●	●
		展開をとらえよう					
		心情をとらえよう	●		●	●	
		行動の理由・人物像をとらえよう	●		●	●	
		文章中の表現を味わおう			●		●
		話題・情報をとらえよう					
		指示語・接続語をとらえよう	●		●	●	●
		文章を解釈しよう		●	●	●	●
		理由をとらえよう	●	●	●	●	●
		段落構成をとらえよう	●	●			●
		要旨をとらえよう	●	●	●		●
	古典	古文のかなづかい・古語を学ぼう		●			
		古文の会話・主語をとらえよう			●		
		古文の展開をとらえよう		●			●
		漢文・漢詩を味わおう	●		●	●	
	詩歌	詩・短歌を味わおう					
		和歌・俳句を味わおう					
	文法	文の組み立てを知ろう					
		自立語を学ぼう					
		付属語を学ぼう					
	表現・ 情報	敬語を使いこなそう					
		グラフ・図表をとらえよう					
		話し合いをとらえよう					
		伝え方の工夫を学ぼう					
		課題作文を書こう					
		★聞き取り問題					
別出の題 傾向形式		大問数	4	4	4	4	4
		小問数	18	18	18	21	20
		記号解答	15	14	18	21	20
		記述式解答(漢字の読み書きも含む)	3	4			

★新研究で出題した愛知県の入試問題(令和7年度)

- p. 13大問3(1)①漢字 ●p. 13大問3(1)②漢字
●p. 21(1)語句